

●給付奨学金申請書の記入例

本用紙は、家計急変の事由が発生した日から3か月以内（所属する大学等に進学（進級）した人は進学（高専の場合は4年次に進級）後3か月以内）に、全ての項目に記入のうえ、スカラネット入力と同時に申し込んでください。

申請時点で家計急変事由が解消されている場合や記載もれ等の不備がある場合は、申込みができません。

給付奨学金申請書（家計急変採用）										
独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿										
私は、家計を急変させる予期できない事由が生じたため、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の給付奨学金（大学等における修学の支援に関する法律第4条及び独立行政法人日本学生支援機構法第17条の2に規定する学資支給金をいう。）を申請します。										
※本用紙は、家計急変の事由が発生した日から3か月以内（所属する大学等に進学（高専の場合は4年次に進級）した人は進学（進級）後3か月以内）に、全ての項目に記入のうえ、スカラネット入力と同時に申し込んでください。										
記入日（西暦）								2022 年 4 月 10 日		
「マイナンバー提出書」に記載されているIDを記入（下6桁を続けて記入）※パスワードを記入しないこと										
申込ID	Z	D	2	2	0	0	0	0	1	
申請者本人（口欄は✓を記入）										
所属する学校名		日本学生支援大学								
氏名	カナ（姓）	ショウガク			カナ（名）	タロウ				
	漢字（姓）	奨学			漢字（名）	太郎				
生年月日（西暦）		2003 年 5 月 1 日生			性別（任意）	☒ 男 ☐ 女				
家計急変事由（口欄は✓を記入）										
家計急変の事由が生じた生計維持者（原則父母、父母がいない場合は生計を維持する主たる人）					☒ 父 ☐ 母 ☐ その他（あなたとの続柄）（ ）					
事由（A～D欄の該当する事由に○を記入）					確認後に✓を記入					
	A 生計維持者の一方（又は両方）が死亡					死亡事由の場合、亡くなられた方が「家計急変事由が生じた生計維持者」となります。				
	B 生計維持者の一方（又は両方）が事故又は病気により、半年以上、就労が困難					申請時点においても就労困難の状態が引き続いており、就労はしていません。				
	○	C 生計維持者の一方（又は両方）が失職（「非自発的失業」の場合に限る。）				✓	申請時点で再就職や起業をしていません。			
	D 生計維持者が震災、火災、風水害等に被災した場合であって、次のいずれかに該当 ア 上記A～Cのいずれかに該当し、A～Cの証明書を提出することができない。 イ 被災により、生計維持者の一方（又は両方）が生死不明、行方不明、就労困難など世帯収入を大きく減少させる事由が発生					申請時点においても被災により家計急変が継続しています。				
家計が急変した事由が発生した年月日（西暦）					2022 年 4 月 5 日					

本書類を記入した日

該当する家計急変事由に○を記入してください。

提出する証明書は、「給付奨学金申請書」と一緒に学校へ提出してください。